

研修会のご案内

『赤ちゃんの発達とディベロップメンタルケアの実際』

我々が対峙する子どもたちを理解するためには、“疾病・障害を持つ子ども”という視点は勿論のこと“その中で発達していく子ども”という視点が重要だと考えています。

今回は、子ども時代の中でも、出発点である赤ちゃん時期（胎児期～新生児・乳児期）に焦点をあて、“発達”という現象を学んでいきます。また、何らかの原因で周産期に発達リスクを持った赤ちゃんへのディベロップメンタルケアについて、基本的な考え方や実践方法を学んでいきます。そして、この二つの学びが、我々の療育現場での実践とどのように関連し活かされるのかについて、考える機会になればと思っています。本研修会は療法士のみならず、発達課題を持つ子どもたちを支える多くの方々の診療・看護にも大いに役立つ内容です。皆様の参加をお待ちしています。

日 時：平成 29 年 8 月 6 日（日） 9 時 15 分～15 時（受付 8 時 45 分～）

会 場：別府発達医療センター（〒874-0838 大分県別府市大字鶴見 4075-1）理学療法室

対 象：リハビリテーション関連職種（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医師・看護師等）

定 員：60 名（先着順です。予めご了承下さい。）

参加費：3,000 円

講 師：儀間 裕貴（ぎま ひろたか）氏

（鳥取大学地域学部附属子どもの発達・学習研究センター特命講師 理学療法士）

略 歴：2002 年、沖縄リハビリテーション福祉学院卒業。理学療法士免許取得。長崎大学病院、沖縄整肢療護園、沖縄県立中部病院などに勤務し、主に新生児集中治療室（NICU）でのリハビリテーション、入院・外来で重症心身障害児・発達障害児のリハビリテーションに従事する。2008 年より郡山健康科学専門学校に勤務し、人間発達学や小児理学療法学などを担当。2012 年、信州大学総合工学系研究科博士後期課程修了。2013 年より東京大学大学院教育学研究科特任研究員、2016 年より同特任助教。2017 年 1 月より現職。特に新生児・乳児の運動発達に関する研究に取り組んでいる。また、日本ディベロップメンタルケア研究会のメンバーとして、セミナーや研究活動を行っている。

申込方法：リハビリテーション課 E メールアドレス：bh-reha@ctb.ne.jp に下記要領にて申込み下さい。

*件名を“PT 研修会申込”として下さい。

*本文中に①氏名、②職種、③所属施設、④連絡先（TEL）をご記入下さい。

*④連絡先（TEL）は荒天時中止などの緊急時に使用させていただきます。複数名で申込み場合は代表者のみで構いません。

*〆切は 7 月 28 日（金）です。

*申込頂いた時点で、申込受理と受講可否のメールを返信致します。申込みして頂いた日から 1 週間すぎても返信の連絡がない場合は、お手数ですが下記までご連絡下さい。

連絡先：0977-25-8033 理学療法士：武田（たけだ）又は武智（たけち）